

## 平成25年度 第5回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 25 年 8 月 9 日(金) 19:30～
- 場 所 : ひらかた環境ネットワーク会議 会議室(サブリ村野新館)
- 出席者 : 伊丹、上武、丸井、井上、末岡、竹島、谷口、豊高
- 欠席者 : 鎌田、田中靖、田中晃
- 議 長 : 谷口 議事録作成 : 森本
- 配布資料 : 1.H25 年度 第4回 環境教育サポート部会 議事録  
2.H25 年度 第4回 まちづくり部会 議事録  
3.H25 年度 第5回 自然エネルギー部会報告書  
4.H25 年度 第3回 公共交通部会 議事録  
5.温暖化対策事業推進チーム 第3回ミーティング  
6.特定非営利活動法人ひらかた環境ネットワーク会議「経営プラン」

### 1. 報告事項

#### <事務局報告>

(丸井)

事務局より下記3点について報告・提案があった。

#### ① 温暖化対策事業の進捗状況について

我が家のエコノートモニター現在 41 名。8 月 2 日に説明会を開催した(6 名出席)。

枚方市からも 3～5名モニターに参加してもらえるようお願いしてある。

モニターの「我が家のエコノート」への取り組みの流れは議事録を参照のこと。

#### ② 枚方市民まちづくり基本条例説明会について

本日 18:00～19:30、NPO 対象の説明会があった。

名称は「(仮称)枚方市市民まちづくり基本条例」から「市民参画と協働のまちづくり条例」に変更された。

各 NPO から「何等かの援助や規定があるか」との質問に対し、市の返答は「予算は全くでない」とのこと  
で、各 NPO をどう援助していくかの方向性は示されなかった。

今後意見を出す機会があるので、ひらかた環境ネットワーク会議としての意見や要望をまとめて申し入  
れる方向で進める。

#### ③ NPO フェスタの抽選会への景品提供協力及び“いいね券付金券”の購入について

NPO フェスタをお手伝い頂いた方(昼食にかかる方のみ)に「いいね券」を配布し、昼食を提供する  
ことで合意した。また抽選会に景品提供をする事も合意された。

#### <部会報告>

##### ① 環境教育サポート部会

(谷口)

- ・ 部会の議事録について、運営委員会開催時点では(案)とし、運営委員会の意見を取り入れた後に  
確定したい

→部会議事録はあくまでも部会の議事録であって運営委員会の承認を売得るといった性格のもの  
ではない。従って、部会内で合意できた時点で正式なものとするべき

→了解した。

その後資料に沿って報告があった。

- ・ 交通すごろくの指導者育成について公共交通部会の考えを聞きたい

→今後1年半は人材が足りないので不可能

交通マップを使って公共交通を広められないかと考えているが、学年に応じたプログラムを設定し、対応していくこともすぐにはできない(末岡)

→不確定要素が多いので、26年度からは、出前授業プログラムから外すことで合意

- ・ 部会の今後5年間のプラン策定について

まずは環境ネットワーク会議としての中長期の経営プランを策定し、その上で部会として計画を立てるという流れになるので、その心づもりでお願いしたい。

前回の運営委員会でも確認したように、経営プランの策定に先立ち、枚方市が当法人をどう評価し、何を期待しているのかを知る必要があるので、市との話し合いを予定している。

## ② まちづくり部会

(竹島)

資料に沿って報告があった。

- ・ 部会では、来年度の事業について話し合っている。

次回8/20は理事長もしくは事務局長に出て頂き、経営プランなどを説明して頂きたい。

→経営プラン説明とは関係なく、部会には出る予定をしている。(伊丹)

- ・ 今後の事業として、基本はこれまでの事業を継続して進めていくが、菊人形を盛り上げるなど新しい活動に取り組みたいという考えもある。しかし、それを今のメンバーで行うにはパワーが足りないので、他団体(市民菊人形の会など)と協力してやりたい。ひらかた環境ネットワーク会議が他団体に呼び掛けて活動するのに、事務局中心でできないか。

→まずは部会としてどのような結論が出ているのが問題。部会として他団体と協力協働して取り組んでいこうと言うことで合意がなされているのであれば、部会の活動として取り組んでいくことに何ら問題はない。しかし、ひらかた環境ネットワーク会議が中心となり当法人の事業としては取り組めない。(丸井)

- ・ 例えば五六市が行われている近隣で「常設館を作る」為に環境ネットワーク会議として事業に取り組む事はできないか(先方から提案があった)

→それはできない。そもそも“誰が”“どこが”「常設館の設置」を本気で望んでいるのか、あるいは本気で取り組んでいこうとしているのかが見えてこない。各団体やお店と連携しながら進めるにしても、設置に向けての費用をどうするか、設置後の管理・運営の費用をどうするか、それら様々な事を考え具体化していく力量があるのか。以上非常に困難な問題だ。勿論ひらかた環境ネットワーク会議が主体となってはできない。

## ③ 自然エネルギー部会

(井上)

- ・ 広報だけではひらかた自然エネルギー学校の参加者が集まらない。くらわんか塾と同等のチラシ数や新聞折込はできないか

→くらわんか塾はS・EMSの予算を使っている。協賛や寄付を募れば可能。(丸井)

受講者の参加を図るための工夫を、今後のところで考えていく必要がある。

## ④ 公共交通部会

(末岡)

- ・ グリコから協賛の協力ができないと連絡があったことや、最近の用紙代の高騰により、印刷物の費用が予定より上がりそうな状況だ。
- ・ しかし、グリコとは交渉の結果、お菓子の提供はしてもらえることになったことや、京阪電車の協賛を

増やせる可能性もあり、予算内に収まる見通しだ。

## 2. 提案・協議事項

### (1) ひらかた環境ネットワーク会議の経営プランの策定について

上記の件について話し合い、運営委員会とは別に、検討会(メンバーは運営委員+α)を開き、話し合っていくことを確認した。

以下は出された意見から抜粋

- ・ 環境教育サポート部会でプランを作ろうという動きはとてうれしい。
- ・ そのためのグループを作らなくてはいけないのではないか。(末岡さん)
- ・ 行政との懇談は月末に行う予定(8月20日実施)
- ・ 経営プラン策定には、豊高さんにおおいにご協力頂きたい。

## 3. その他

サプリ村野自動車進入路のでこぼこの件は今月第4週に補修される予定(上武)

### 次回運営委員会

日 時 : 9月10日(火)18:30~

場 所 : 環境ネットワーク会議 事務所

議 長 : 竹島

議事録作成 : 事務局